

K- 510

数理解析研究所講究録 145

超函数論と偏微分方程式の理論



京都大学数理解析研究所

1972年5月

超函数論と偏微分方程式の理論

研究集会報告集

1971年3月22日～3月25日

目 次

1. 数値解析と超函数論	1
京大数研 森 正武	
2. 双曲型方程式の混合問題における Localization Theorem について	12
京大工 松村睦豪	
3. 境界作用素つき線型微分作用素の領域について	26
東大理 大脇信一	
4. 正規定常過程のマルコフ性と超函数	48
阪大理 岡部靖寛	
5. Integration of partial differential equations with quadratures*	61
阪大理 松田道彦	
6. 抽象的コーシー問題の hyperfunction 解	79
九大工 大内 忠	
7. hyperfunction の measure による表現について*)	92
東大理 金子 晃	

8. 超函数の台と特異台の関係 109
東大 理 森本光生
9. 常微分作用素について 123
東大 理 小松彦三郎
10. 留数理論と超函数—Local cohomology 理論よりみた留数理論— 147
名大 理 浪川幸彦
11. A Survey of the Theory of Linear (Pseudo-) Differential Equations from the View Point of Phase Functions—Existence Regularity, Effect of Boundary Conditions, Transformation of Operators, etc. 157
京大数研 河合隆裕
12. C-双曲型定数係数偏微分作用素について 168
京大数研 柏原正樹